

あいいく aiiku

シリーズ：コロナワクチン評価プロジェクト 第3回



令和5年10月10日 HBCラジオ収録風景 盛暁生院長・森結有花アナウンサー
こちらの番組『明日をキツク』10月15日放送分は、ポッドキャストで聴くことができます

■■■■入院患者さまの面会制限を一部改訂しました。■■■■

- 面会可能時間は、平日 13時30分～16時30分です。
- 面会は入院患者さまの緊急連絡先に登録されている方に限ります。
- 面会は週に2回までです。1回に2名までです。1回15分までです。
- 高校生以下の面会はお断りさせていただきます。
- 面会される方は、面会前に必ずナースステーションにお立ち寄りください。
- 面会時は必ずご自身で用意したマスクを着用してください。
- 個室入院中の患者さまは、各病室内で面会をお願いします。
- 個室以外の入院患者さまは、各階デイルームにて面会をお願いします。
- 面会時の食事やマスクをはずしての会話は控えてください。
- 時間を超過しての面会、病棟以外での面会等は控えてください。
- 随時更新等ありますので、詳しくはホームページで確認してください。

令和5年10月31日時点

■■■■感染防止のためご協力をお願いします。■■■■

シリーズ:

コロナワクチン評価プロジェクト

第3回



院長
盛 暁生

愛育病院・広報誌「あいいく」を手にとって頂き誠にありがとうございます。最近の「あいいく」では、愛育病院が取り組んでいるコロナワクチンプロジェクトの成果をご報告させて頂いております。今回はその第3弾、かつ最終回になります。

2023年5月8日に新型コロナが2類から5類に移行し、感染者数は増減を繰り返しながらも、一般の皆さんの生活では、パンデミックもようやく終息に向かいつつあるかと言うのが実感かと思えます。しかし、がん患者さん、特に私たちが担当させて頂いている血液がん患者さんでは、疾患そのものにより、更に治療により免疫力が低下しているため、コロナに脆弱であるだけでなく、コロナワクチンの効果が十分ではない場合もあり、未だ予断を許さない状況が続いております

このような状況を踏まえ、愛育病院・血液病センターでは、2021年早々に、近藤健副院長が中心となり、「コロナワクチン評価プロジェクト」を立ち上げました。そして、血液疾患でのコロナワクチンの有効性に関する研究結果を、世界でも先駆けて、海外の医学雑誌に7本の医学論文として発表して参りました。

この「あいいく」では、第1弾として、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群の患者さんでは、ワクチン効果があまり期待できない悪性リンパ腫などのリンパ系腫瘍とは違って、健常人に近いワクチン効果が期待できることを報告しました。第2弾では、コロナワクチン投与後の血小板減少性紫斑病（ITP）発症率と、コロナワクチン後ITP患者さんでのワクチン効果とその後の転帰を報告しました。今回の最終回では、その後得られた成果を各々簡単に紹介させて頂きます

石尾崇医師が中心になって行われた当院でのB細胞性リンパ腫の検討では、標準治療の分子標的薬リツキシマブと抗がん剤ベンダムスチンの投与を受けた患者さんでは、治療後18ヶ月を経過しなければ抗体が出来にくいことを報告しました。また、小林未麗医師が中心となって行ったT/NK細胞リンパ腫の患者さんでは、2回のワクチン接種では抗体陽性率や抗体価は低かった一方、3回目の接種で抗体陽性率が100%に上昇し、特に高齢患者さんでは3回以上のワクチン接種が有益だと報告しました。これら、悪性リンパ腫に関する研究は、各々ドイツ・オーストリア血液腫瘍学会誌に掲載されております。更に、小林医師は、コロナワクチン後に再生不良性貧血に類似した疾患を発症した患者さんに関して、International Journal of Hematology 誌に報告しております。

直近の研究では、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群の患者さんでは3回目のコロナワクチンにより、十分なブースター効果が得られることをアメリカの Cancer Medicine 誌に報告しております。

当院の「コロナワクチン評価プロジェクト」から得られた知見は、現在血液疾患で闘病されている患者の皆様にとって非常に有益な情報が多く含まれております。更に、これから先に起こるかもしれない、新たなウイルスによるパンデミックの際にも、重要な基礎的データになると確信しております。

これらの研究にご協力頂いた患者の皆様、ご家族の皆様にご心から感謝申し上げます。また、医師、看護師、事務職員、検査技師など、愛育病院の全職員が一丸となって行ったこの研究結果を、患者の皆様にお届けできたことを大変誇らしく思っております。

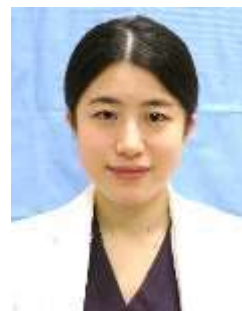
本文中に
登場した
医師たち



近藤健副院長



石尾崇医師



小林未麗医師

着任のあいさつ

外科医師 山田徹

■専門分野■ 消化器外科

外来診察：月曜午前・水曜午後



- 好きな言葉：楽しく一生懸命
- 好きな食べ物：ビール、カレー
- 趣味・特技：テニス、料理、DIY
- オススメ：コウケンテツの Youtube チャンネル



札幌北高校→北海道大学出身です。
安心して治療を受けていただけるよう努めます。
どうぞ宜しくお願いいたします。

外来診療担当医表

令和5年10月1日より

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|----|-------------------------|--------------|-------------------------|---------------|---------------------------------|---|
| 内科・血液内科 | 午前 | 森岡盛 | 森岡金谷 | 近藤一木 | 齋藤横山 | 泉山梶川 | 梶川or北大 |
| | 午後 | 泉山 | 齋藤 | 盛一木 | 金谷 | 近藤横山 | |
| 消化器内科 | 午前 | 岡本町田 | 岡本中島 | 宮下中島 | 岡本町田 | 宮下佃 | 1宮下・佃 2町田・中島 3宮下・佃 4町田・中島 5当番 |
| | 午後 | 佃 肝臓外来 | 宮下 | 町田 | 佃 | 町田 肝臓外来 | |
| 糖尿病内科 | 午前 | | 中野 | | 中野 | 中野 | 変更有り 都度揭示 |
| | 午後 | | | 中野 16:00まで | | | |
| 外科 | 午前 | 山田 | 手術 | 青木 | 手術 | 手術 | 変更有り 都度揭示 |
| | 午後 | 青木 | | 山田 | | | |
| 整形外科 | 午前 | 新井 | 高橋 | 寺尾 岩崎※ | 寺尾 | 宮腰 入江※ | 交代 高橋・新井 寺尾・原 |
| | 午後 | 高橋 15:00~ | 高橋 15:00~ | 新井 13:30~ | 寺尾 16:30まで | 宮腰 15:30まで 釜場※ 14:30まで | |
| ※岩崎:上肢専門外来 第1 ※入江:下肢専門外来 第3 ※釜場:脊椎専門外来 第4 | | | | | | | |
| 小児科 | 午前 | 佐々木 | 佐々木 | 佐々木 | 佐々木 | 佐々木 | 佐々木 |
| | 午後 | 佐々木 | 佐々木 | ワクチン専門 (佐々木) | 佐々木 | 佐々木 | |
| ※小児科(月火木金)13時~14時、(水)午後は慢性外来・ワクチン専門外来です。 | | | | | | | |
| 乳腺外科 | | | | 小西 13:00~ 16:30まで | | | 小西 第1・3・5 午前のみ |
| 循環器内科 | | 木谷 13:00~ 16:00まで | | 五十嵐 午前のみ | | | |

土曜日の診察医師はホームページまたはお電話にてご確認ください



医療法人菊郷会 愛育病院

〒064-0804 札幌市中央区南4条西25丁目2-1

☎011-563-2211 (FAX)011-522-1691

<https://www.aiiku-hp.or.jp/>

内科、血液内科、消化器内科、糖尿病内科、循環器内科、外科、乳腺外科
整形外科、リハビリテーション科、小児科、麻酔科(齋藤友久医師)



病院理念

私達は愛育病院が地域の皆様に
心から愛され、信頼される
病院となることを目指します



あいいく さっぽろ 検索

関連病院案内



札幌センチュリー病院 150床

白石区菊水元町5条3丁目5-1 ☎011-871-1121

内科・消化器内科・外科・乳腺外科・人工透析外科・泌尿器科・循環器内科・整形外科・麻酔科・人工透析センター・乳腺センター・内視鏡センター・肝胆膵消化器病センター(外来透析無料送迎あり)・人間ドック(日帰り)



石橋胃腸病院 106床

白石区川下3条4丁目2-1 ☎011-872-5811

内科・消化器内科・人工透析内科・循環器内科・人工透析室(外来透析無料送迎あり)人間ドック(日帰り)



富丘腎クリニック

手稲区富丘1条4丁目5-33 ☎011-686-5005

外来透析専門・無料送迎有り